10月に入り、日中の気温も20 を下回る日が続くようになりました。 10月上旬、写真のように紅葉が美しく、空も澄み、冬の到来を感じさせる気候でした。現在、多くの木々は色づいた葉が落ち始め、時間の経過の早さを強く感じています。

今回は、10月30日現在までに経験したことを報告致します。



授業

UIUC での授業開始から、約2カ月が経過しました。前回の9月の報告書に履修科目の概要を記しましたので、今回はそれらの進捗状況について報告致します。

• ESL114 Intro to Academic Writing

これまで Academic Report の書き方、文献の探し方、剽窃を防ぐ方法などについて学びました。この科目は英語の文法よりも「基本的なレポートの書き方をマスターすること」が重視されます。例えば、何かを比較する文章の書き方、原因とその因子を論理的に展開する書き方、同意したトピックに対し自分の意見を系統立てて論ずる書き方です。全てにおいて共通していることは、最初に自分の意見を述べ、それを支える具体例を明確に示し、最終的に自分の意見と共にまとめるという形態です。今までこのようなレポートの書き方の練習をしたことがなかったので戸惑うこともありました。しかし、このレポート形態は、全ての科目のレポート課題に要求されるスキルです。また、これは意見を口頭で伝え、相手に納得してもらう際にも役に立つスキルだと思います。この授業でこの書き方をしっかり身につけたいと思います。

• ESL 110 English Pronunciation for Academic Purposes

この授業は英会話能力を向上するための大変良い科目だと思います。授業内では、単語レベルの発音ルールから、文を読む際のリズムやメロディーのルールを教えてくれます。また、授業外での活動が最も重要視とされています。課題は多く、本読み、問題の解答はもちろん自分の発音をレコーディングし、それを提出するというものがあります。この録音の課題について、発音等が間違っていれば、再度録音をする機会が与えられます。2週間に1度先生のオフィスを訪ね、苦手な発音を徹底的に練習するという機会もあります。この科目専用のサイトでは個々で発音の練習ができるアイテムが多数用意されています。私もこの恵まれた機会を利用して、日々練習をし、発音能力向上を目指しています。

• EALC 250 Intro to Japanese Culture

1 週間の 2 回の講義の中で、教授がパワーポイントを用いて、日本の歴史や文化について講義をします。時にドキュメンタリー、映画、YouTube の映像を観てそれらを学びます。講義で知識を得た後、なぜそれが行なわれたのか、この文化とこの文化の違いは何か、その原因は何に由来するのか、そしてアメリカとどのように違うのか、などをディスカッションのクラス内で話し合います。中間試験、レポートの中でもこれらを問う問題が与えられます。したがって、ここでも ESL114 のスキルが生きてきます。私は、文系の科目の授業を大学で履修したことがほとんどないので、日本の文系科目の授業スタイルについては分かりかねますが、このように歴史や文化を深く掘り下げ、様々な視点から考えることに大変魅力を感じています。この授業を通して今まで考えたこともなか

った日本の一面についてこれからも考察したいと思います。

· HIST 141 Western Civilization to 1660

この授業も EALC 250 Intro to Japanese Culture と同様の授業形態ですが、こちらはまずディスカッションで、大まかな年代を確認してから、教授の講義を聞くという形態です。興味深いのは、過去に書かれた書物を読み、ここから人々の生活、文化などを読み取っていくというスタイルです。したがって、授業前には必ず本を読むことが要求されます。私ももちろん予習をし、授業へ臨むのですが、インストラクターや学生の話すスピードがあまりに早く、発言する以前に聴きとることに苦戦しています。現在まで、中間試験、レポート 2 種類の提出をしました。これらの準備において多くの疑問点があったので、よくインストラクターのオフィスアワーへ行きました。丁寧に私の質問に答えて下さり、さらに授業内で私の困惑している様子に対しても気遣って下さいました。また、エキストラポイントを与える機会も設けてくれました。彼女の心遣いに応えることができるように努力したいと思います。

• MCB 100 Introductory Microbiology

週に3時間あるこの授業形態は全て講義です。自分の専門分野であるため、講義内容を理解することはさほど難しくはありません。また、ウェブ上で授業内容に沿った問題を解答する課題があります。問題は難しいものが多く、多くの時間を費やすことが多いです。しかし、講義やこの課題のおかげで専門分野の用語にも大分慣れてきました。これまでに大きな試験を2つ受けました。選択問題形式の試験でしたので、HIST114 や EALC250 の記述形式の試験に比べ解答しやすいのですが、単語の意味を間違えて読みとったために点数と落としてしまうという悔しい思いをしました。今後も大きな試験が2つありますので、講義内容の復習をきちんとして同じ間違えをしないようにしたいと思います。

以上が授業に関する報告です。

イリノイ新聞

イリノイ大学キャンパス内の建物や周辺の建物で Daily Illinois という新聞を得ることができます。約4ページの新聞の中には、大学周辺の事件やイベント、スポーツの結果についての情報が掲載されています。私は、情報の入手、英語の勉強のために、寮の入り口でそれを取ることを日課にしています。

一つ記事を紹介させていただきます。約1カ月前に、小さな緑色 の虫の大群がイリノイ大学キャンパス内に突如現れました。歩くだ



けで、服に虫がくっつくほどでした。この事実は Daily Illinois の一面の記事で紹介され、この虫の大群は産卵のためにどこかへ移動中らしく、現在はこの周辺に停滞中とのことでした。写真に写っていた学生は、目と口だけ空いたマスクをつけていましたし、他の学生は、虫が自転車に集っていたため授業へ行くことができなかったと書かれていました。実際、この虫事件には約1週間悩まされました。

他には、大学の会議で決まった事、頑張っている学生の紹介、盗難事件などが記事として紹介されています。時々友人とこれらの記事ネタでも盛り上がることもあります。今後も、この習慣を続けていきたいと思います。

クラブ活動

私は、ヨガクラブ、International Student のためのクラブ (International Connection、 Illini Union Office of Volunteer Programs、International Illini) そしてボランティアクラブに参加しています。

私が参加する International Student のためのクラブには、 International Student はもちろん、多くの Native Speaker が参加 しています。どのクラブでも International Student に対して会話 パートナーを紹介してくれます。会話パートナーとは、 International Student と Native Speaker がペアになり、 International Student の会話能力向上を目的するシステムです。 私も会話パートナーと、互いの都合の良い曜日を決め、食事に出か けたり、一緒に料理をしたりしています。またそれとは別に、そ れぞれのクラブでパーティーや映画鑑賞、BBQ、何かのトピック について話合うミーティングがあります。右上の写真は、 International Illini で開かれた BBQ パーティーの様子です。 100 人以上が集まりました。2 週間に 1 度ある International Connection のミーティングでは、毎回違うことを行います。先日 はモールへ行き、アメリカ特有のものを探し、それについて説明 するということを行いました。私は、会話を学ぶと同時にアメリ カ文化を学ぶ良い機会だと思い積極的に参加しています。

イリノイ大学では、ボランティア活動が積極的に行われています。新入生やその保護者に広いキャンパスを紹介するガイドも学生ボランティアが担っています。この学期が始まる前、多くの団体がそのガイドに従ってぞるぞろキャンパス内を歩いている光景をよく目にしました。実際に数えきれないボランティアの種類、団体があります。私が所属しているのは一番大きなボランティア団体です。情報は全てメールによって送られてきます。様々な種類の活動から都合の良いものを選び、登録をするというシステムです。私は、土曜や日曜の比較的時間の余裕のある時を選び、登録してい

ます。右の写真は、Real and Wheels という ダウンタウンで開催されたイベントにボラン ティアとして参加した時の写真です。写真の ように、クラシックカーを所有する人が集ま り、そのセンスを競うイベントでした。私は、 この車の誘導係を行いました。主催者に「こ









の仕事は簡単だけど重要だからね。」と言われ、シフトの時間内、その仕事に対し責任を持って行いました。ダウンタウンで開催されたこともあり、多くの人が珍しい車の見物に来て、車の所有者に質問をしていました。このようなイベントに参加することはキャンパス外でのアメリカの生活について触れることができる良い機会だと思います。今後も授業等と両立させ参加をしたいと思います。

現在は、中間試験や大きなレポートを終えて、待ちに待った Halloween のための準備をしています。また、この日は以前から楽しみにしていたフットボールの観戦もあります。次回はこのようなイベントについて紹介させていただきます。

読んでいただきありがとうございました。これで10月の報告とさせていただきます。